

ハードもソフトもすべてオリジナル。
エンバイシスは 水処理+水質計測技術で、
お客様満足を実現するトータルエンジニアリングカンパニーです。

製品紹介

pH電極校正・洗浄自動化中和装置
HNRu



pH電極の校正の自動化機能を搭載し、新たに洗浄機能と校正の信頼性を強化しました。現場に移動しての煩わしいpH校正作業が不要で、常に安定した中和処理が可能です。

透析排水pH中和装置
DNR



人にやさしい透析排水専用pH中和装置。安全性を進化させるエンバイシスが、独自に開発した中和剤により、安全・安心な排水を実現します。

凝集処理システム
APC



水質汚濁防止法や下水道法により、排出基準値以下に適切に処理することが必要です。エンバイシスなら、凝集処理技術や高度処理技術により、最適な凝集処理システムを提案します。

パッチ式加熱滅菌システム
SRS



滅菌槽に廃水を受け入れてから廃水の滅菌(121℃・20分)を確実に、オートクレープタイプのオーソドックスな廃水加熱滅菌システムです。

省エネ型連続式加熱滅菌システム
SRAX



省エネユニットにより廃水の加熱と処理水の冷却を行い蒸気と冷却水の使用量を抑え、滅菌ユニットにより廃水の滅菌(121℃・20分)を連続して確実に、最新加熱滅菌システムです。

省エネ型連続式加熱消毒システム
SRBX



SRAXの消毒(80℃・10分)タイプで、煮沸消毒(98℃・15分)にも対応しており、エンバイシスの最新加熱消毒システムです。

残渣滅菌システム
SP2



廃水中に浮遊する固形物の、密閉分離と高度な消毒・滅菌処理に定評。さらに、スクリーン洗浄機能で、メンテナンス効率が大幅にアップし、加熱消毒・滅菌システムの前処理装置に最適です。

実験・研究室用廃水処理装置
DP(M)



600台以上実績を積み重ねた凝集処理方式と高度吸着処理を採用した廃水処理装置。さまざまな廃水に応じた処理方式が選択でき、簡易データロガーシステムによりISO14001などの環境マネジメントにも対応しています。

実験・研究室用廃水滅菌装置
SRE



実験室や研究室に設置できる小型タイプで、廃水の加熱に電気ヒーターを使用するため、日常管理がとても容易です。

オンライン型TOC計
HK-TOC1000



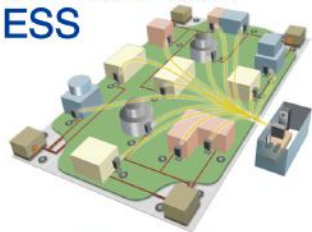
低炭素社会への一環および環境保全対策として、廃水のTOC(全有機炭素)を管理する必要があります。オンライン型TOC分析装置なら、全自動でスピーディーに測定し、TOC(全有機炭素)を的確に監視し、水質管理の省力化に貢献します。

オンライン型濁度計
HK-TB2000



排水処理装置の放流水ではSSを管理する必要があります。エンバイシスでは、濁度-SSの相関により放流水のSSを的確に測定するために、自動相関計算機能を搭載し、メンテナンス性に優れた濁度計HK-TB2000を提案します。

環境セキュリティシステム
ESS



放流水質異常時の原因究明対策として、排水発生源での水質監視(pH・TOC)は重要かつ有効です。ESSなら、日常のメンテナンスから測定データの管理まで簡単操作で行えるため、排水の発生源での水質監視に最適です。

ENVISYS
ENVIRONMENT SYSTEM

大規模廃水処理
システムリノベーション
ご案内

大規模老朽化廃水処理システムを
より効率化・省力化へリノベーション

LARGE SCALE
WASTE WATER TREATMENT SYSTEM
Renovation

⚠ 安全に関するご注意

- 1/廃水は、人体に害を及ぼす危険があります。むやみに触れないよう、また、触れる場合は、保護具を着用してください。
- 2/感電防止のため、制御盤の必要操作部以外はむやみに手を触れないでください。
- 3/機器類の整備は必ず停止中に行ってください。



株式会社エンバイシス <http://www.envisys.co.jp/>

本社・営業本部 〒670-0972 兵庫県姫路市手柄2丁目121
TEL.079-234-1804 FAX.079-233-0395

神戸支店 〒657-0035 神戸市灘区友田町3丁目6-15 KHK灘ビル3F
TEL.078-858-8154 FAX.078-858-8153

東京支店 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1丁目8-4 陽友神田ビル6F
TEL.03-6260-7244 FAX.03-6260-7245

福岡営業所 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4丁目36-32 N-Sハカタビル7F
TEL.092-292-5755 FAX.092-292-5719

技術研究所・工場 〒671-2134 兵庫県姫路市夢前町菅生潤923-2
TEL.079-335-3378 FAX.079-335-3141

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

エンバイシスはSDGsの普及・促進に、
水処理技術で貢献します。

※仕様及びデザインは予告なしに変更する場合がありますので予めご了承ください。

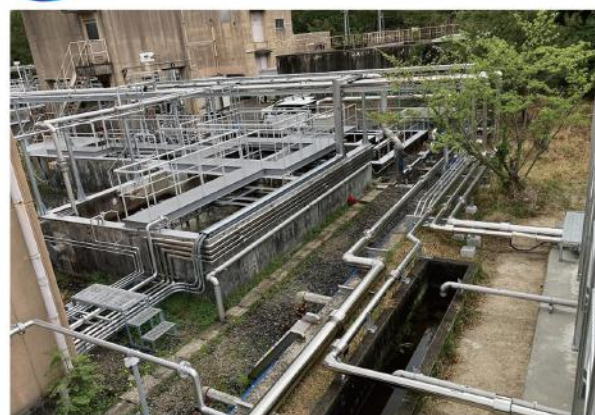
株式会社エンバイシス

老朽化した 大掛かりな廃水処理設備を 現状の廃水水質に応じて、 コンパクトにリノベーション 維持管理費が 大幅に削減されました!!

エンバイシスによる大規模廃水処理設備の コンパクト化ソリューション

大学の実験系排水を中水利用するためにリノベーション前は、生物酸化処理、凝集沈殿処理、生物ろ過処理、ろ過処理、消毒処理と大規模で行っていましたが、現状の水質に合わせて、中和処理、生物処理、ろ過処理、活性炭吸着処理、消毒処理と設備規模をコンパクト化しました。水質監視装置とTOC計による水質監視システムを導入しているので、処理水の水質監視も万全です。活性炭吸着処理は水質に応じて処理を行うので、ランニングコストが軽減されます。

廃水処理設備の リノベーション例のご紹介



生物処理槽回り



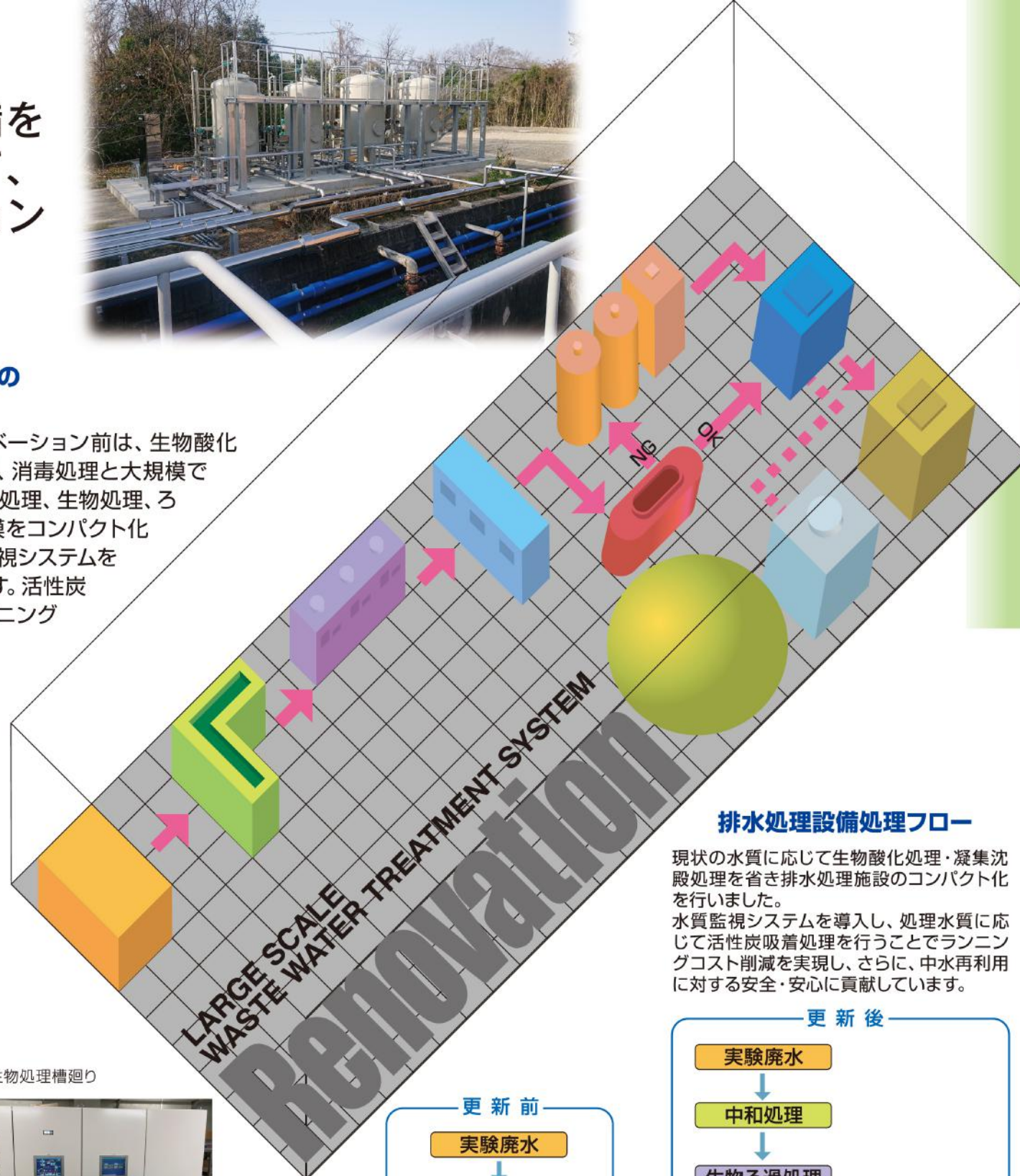
消毒槽回り



制御盤

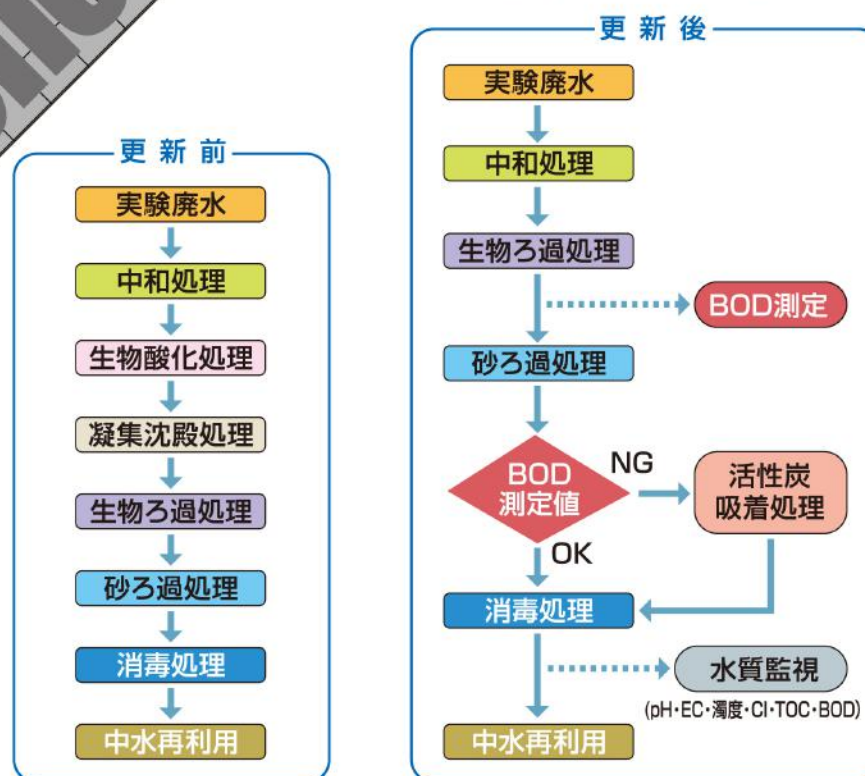


原水槽上部



排水処理設備処理フロー

現状の水質に応じて生物酸化処理・凝集沈殿処理を省き排水処理施設のコンパクト化を行いました。
水質監視システムを導入し、処理水質に応じて活性炭吸着処理を行うことでランニングコスト削減を実現し、さらに、中水再利用に対する安全・安心に貢献しています。



水質監視システムを導入

空スペースとなっていた旧分析室内に水質監視装置とTOC計を設置し、水質監視システムを導入しました。これにより、処理水のpH、導電率、残留塩素、濁度、TOC、BODを定期的に測定し、再利用水としての水質を常時監視します。また、TOC計は生物処理後のBODを相関により測定し、活性炭処理の選択を行います。測定データは廃水処理設備のタッチパネルで閲覧でき、CSV形式でSDカードに自動保存されるのでパソコンでも容易に閲覧可能です。



活性炭吸着処理の ランニングコスト軽減



中和処理、生物処理を行った処理水は、TOC計により相関からBODが測定されます。BODが設定値以下であれば、後段の活性炭吸着処理を行わずにろ過処理のみを行います。設定値以上であればろ過処理後に、活性炭吸着処理を行います。BODが設定値以上の時のみ活性炭吸着処理を行うので、活性炭のランニングコストが大幅に軽減されます。

中和装置に全自動pH電極洗浄・校正システムを搭載

中和処理を担うエンバイシスの最新型中和装置は、pH電極全自動校正・洗浄システムと流量自動調整機能を搭載しているため、日常のメンテナンスがより軽減されました。



制御盤に12.1型タッチパネルを搭載

廃水処理設備制御盤には、旧制御盤にはなかった12.1型カラーLCDタッチパネルを搭載しました。処理フロー画面では廃水処理設備の運転状況や各機器の動作状態が確認できます。ロギング画面では運転状態やpH、流量などのプロセス値を1分ごとに記録し、1日ごとのデータをSDカードに自動で保存します。手動操作画面や各機器の運転時間を積算した運転管理など搭載しているので、タッチパネル画面のこれらの機能により日常の維持管理が容易となりました。



pHモニタリングシステムを導入

各実験室の排水のpHを監視するpHモニタリングシステムを導入しました。排水槽にpH電極を、その近くにpHモニター盤を設置して廃水のpHを監視します。また、それぞれのpHモニター盤は廃水処理設備制御盤と光ファイバーケーブルで接続され、廃水処理設備制御盤に設定された専用タッチパネルで閲覧可能です。

